忘れてない？　サイフにスマホに火の確認

11月9日~15日
秋の火災予防運動

秋から冬にかけ空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になります。
火災予防対策をしっかりと行い、大切な命と財産を火災から守りましょう。

あなたの職場
防火対策は万全ですか？

火災はいつ発生するかわかりません。いざというときのために、普段からしっかりと防火対策を行っておきましょう！！

1　防火管理者を中心に対策を
防火管理者や自衛消防隊などの責任者を中心に防火対策・防災活動に取り組みましょう。

2　日頃から各自の役割を決めておく
各部署ごとに火元責任者や初期消火担当、避難誘導担当などの役割を分担して、社員一人ひとりが責任感を持つようにしましょう。

3　緊急マニュアルを用意する
定期的にミーティングを開き、災害の際の役割分担を確認し合い、緊急時の行動手順や役割分担を記したマニュアルを消防計画と共に作成しておきましょう。

4　自衛消防訓練を実施する
作成した消防計画、緊急マニュアルに従い、自衛消防訓練を実施しましょう。実際に訓練を行うことで、いざというときにスムーズに対応することができます。

火災の発生を未然に防止し被害を軽減するには、日頃の備えとすばやい行動が大切です。
下記の項目をチェックすることで、自分の役割を十分に把握し、万一の災害に備えましょう。

- ☐　自衛消防隊の組織と自分の任務を確認。
- ☐　消防用設備等の位置と使い方を確認しておく。
- ☐　避難経路（階段、廊下）には物を置かない。
- ☐　火災を発見したら、大きな声で周りに知らせる。
- ☐　近くの消火器を持って、出火場所へ向かう。
- ☐　火災が拡大している場合など危険を感じたら、無理せずに避難する。
- ☐　メガホンや拡声器を活用して避難の方向を明確に指示。
- ☐　事前に電話のそばに「所在地、名称、電話番号」を記入したメモなどを準備しておき、落ち着いて119番通報。

回　覧														